デスク・リフトワゴン

865CTD・865CLD

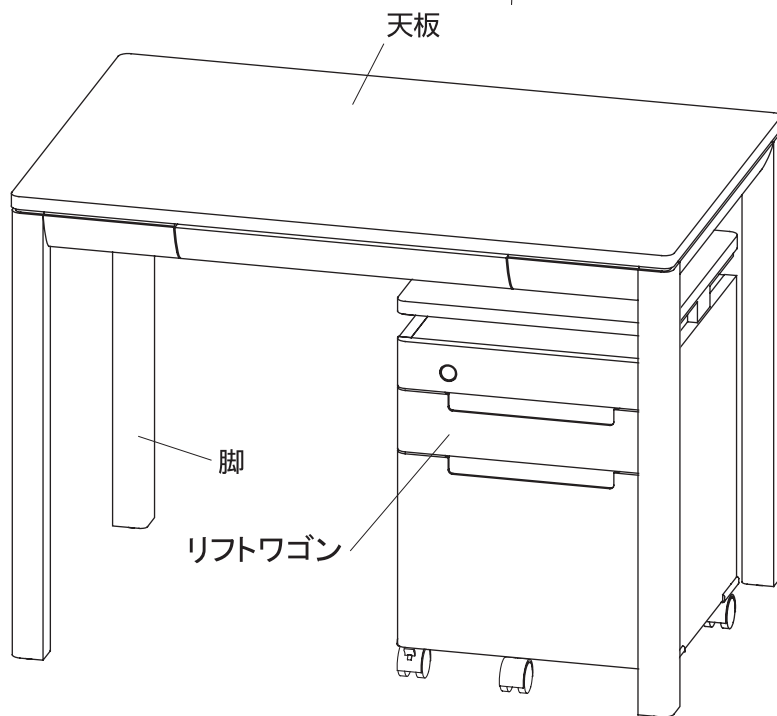
組立・取扱説明書

保存版 保証書付

このたびはオカムラ スタディデスク をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この組立・取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解された上、正しく組立てご使用いただくようお願いいたします。

■組立完成図（各部の名称）

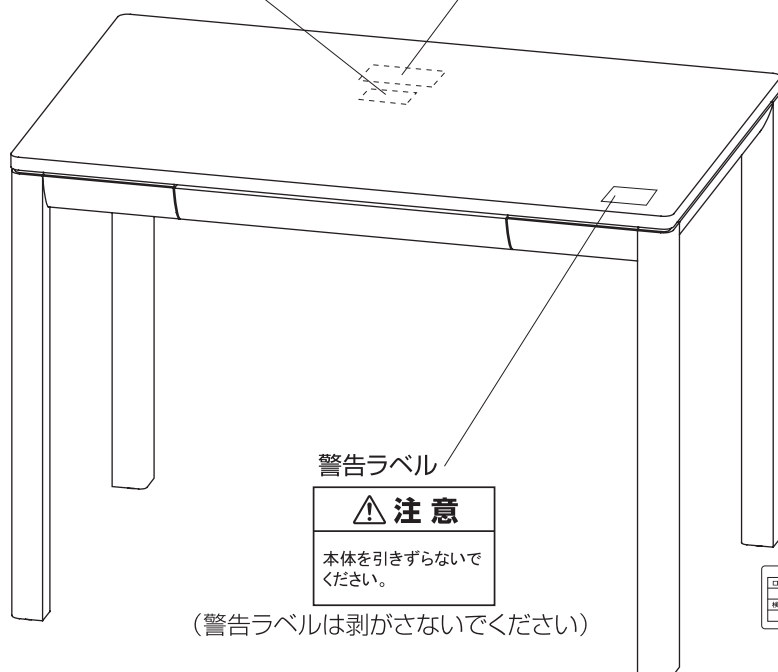
品質表示シール

okamura
ロッドNo. ABCD1E W000
検査コード
JOIFA 000

家庭用品品質表示法に基づく表示

（天板ウラ側に貼付）

使用上の注意

（天板昇降のしかた）

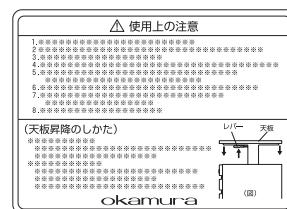
レバー
天板

okamura

警告ラベル

⚠注 意

本体を引きずらないでください。

（警告ラベルは剥がさないでください）

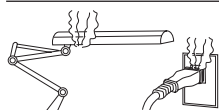
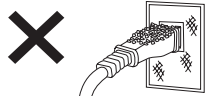
okamura
ロッドNo. ABCD1E W000
検査コード
JOIFA 000

okamura

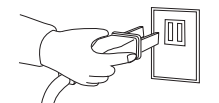
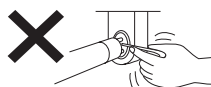
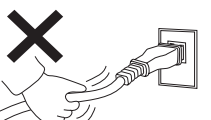
安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

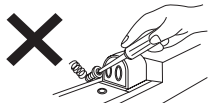
⚠ **警 告**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が想定される内容を表します。
⚠ **注 意**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表します。

⚠ 警 告

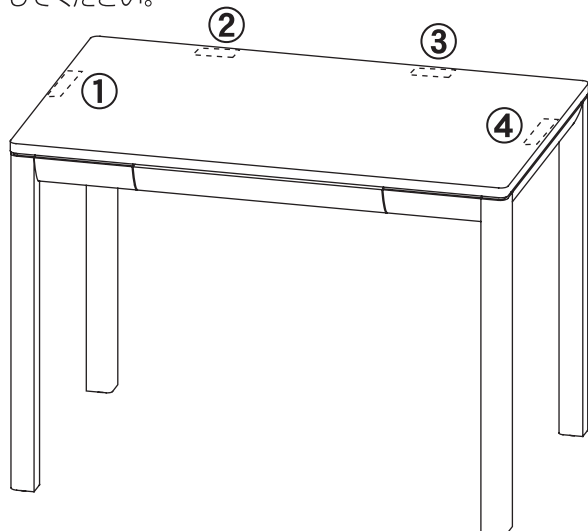
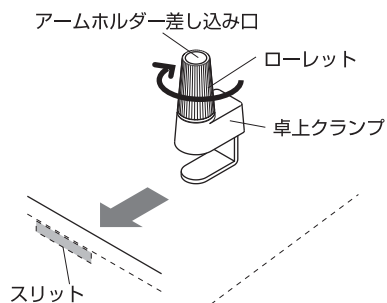
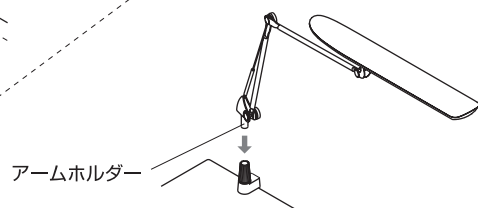
電灯の取扱いに関しては下記事項をお守りください。
誤った取扱いをすると感電や火災の恐れがあります。

定 格 電 圧：100V	定格周波数：50/60Hz
定格消費電力：蛍光灯/20W　LED/12W	

煙が出たり、変な臭いがした場合はすぐにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグやコンセント周りのゴミやほこりは発火や火災の原因となります。乾いた柔らかい布でふいて、取除いてください。

蛍光灯や電球交換時は、電源プラグを必ずコンセントから抜いて行ってください。
LEDタイプは素子交換の必要はありません。

照明器具を長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

照明器具のスキマやソケット部に金属類（ヘアピンや針金等）を絶対に挿入しないでください。感電事故の原因となります。

電源コードを無理に曲げたり、引っ張らないでください。コードが破損し、火災、感電の原因となります。

水をかけたり、足元がぬれた場所、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電事故となる場合があります。

修理技術者以外が機器を分解、修理･改造をすることは絶対に行わないでください。
故障や事故の原因となります。

照明の取付け位置・方法

付属の照明はデスクの①②③④の位置に、スリット形状の卓上クランプ差し込み口があります。
①～④のお好きな場所に取付けてください。
※照明の取付け方法の詳細は、照明付属の取扱説明書を参照してください。

- デスク天板のスリットに卓上クランプを 差し込み、ローレット部分を締付け、卓上クランプをしっかりと固定してください。
- 卓上クランプ上面から照明器具のアームホルダーを差し込んでください。
- 卓上クランプがしっかり固定されているか確認し、不安定な場合はローレットを締め直してください。

※クランプを緩める際、ローレットを回し過ぎると、金属部が落下する恐れがありますので、回し過ぎないようご注意ください。

安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

⚠注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表します。

⚠注 意

⚠組立て上のご注意

組立て前に説明書をよくお読みの上、ボルト類はドライバーで確実にしめ、組立て部品は省かずに使用して正しく組立ててください。

組立ての際は、電動ドライバーを使用しないでください。必要以上の力がかかると商品が破損したり、ボルトが外せなくなる恐れがあります。

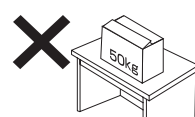
組立て後は平らな場所で製品の本締めを行い、各部がしっかり取付けられているか確認してください。

組立てパターンにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。部品紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

⚠取扱い上のご注意

製品を乱暴に取扱うことや、用途以外での使用はしないでください。製品に体重をかけたり、のることは絶対にしないでください。転倒および破損の原因となり危険です。

鍵の開け閉めの際は、鍵を深く差し込んで回してください。また、無理に回し過ぎると鍵や錠が破損することがありますのでご注意ください。

この製品の施錠は、故意による開錠やこじ開け等には対応しておりません。貴重品等の保管には使わないでください。

製品に載せるものは必ず最大積載質量以内にしてください。最大積載質量より重いものを載せると、転倒や破損の原因となり危険です。

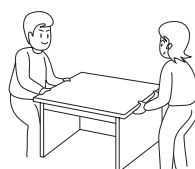
天板最大積載質量=40kg（等分布静荷重）

購入当初の製品は接着剤や塗装物質の臭いがすることがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行い定期的な換気を行ってください。

木目や色がカタログ及び見本製品と違いが出る場合があります。

⚠据付け時のご注意

水平で安定した場所を選び設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用すると、転倒や事故の原因となり危険です。

直射日光のあたる場所、温度や湿度の高い場所での使用は、変質・変形・変色のもとになりますので避けてください。

製品の据付け及び移動の時は、必ず二人以上で持ち上げてください。
製品を引きずると、床を傷つける場合があります。

⚠末永くお使いいただくために

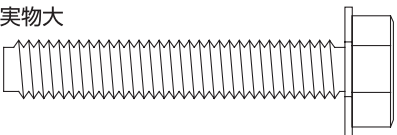
高熱になっているものを直接製品の上に載せないでください。
変質・変形・変色の原因となります。

製品の上をぬらしたままにしたり、ぬれた布などを放置しないでください。表面材の変形やシミ・腐食の原因となります。ぬれた場合は、水分が残らないようにすぐにふき取ってください。

製品にはシールやセロテープ等を貼付けないでください。
表面材がはがれる原因となります。

硬いもので製品をこすったり、下敷き等を使用せずに先の硬いボールペンなどの筆記具で書きものをしないでください。
変形やキズの原因となります。

ボルト類のゆるみと部材の接続部は定期的に点検し、ゆるみなどがあった場合はしっかり締め直してください。
ゆるんだまま使用した場合、変形・破損及び転倒の危険があります。

⚠お手入れについて

硬くしぼった布でふいてください。汚れがひどい時は中性洗剤をうすめてふき取り、あとで洗剤が残らないように硬くしぼった布できれいにふき取ってください。多量に水分が残ると変形・変色の原因となります。

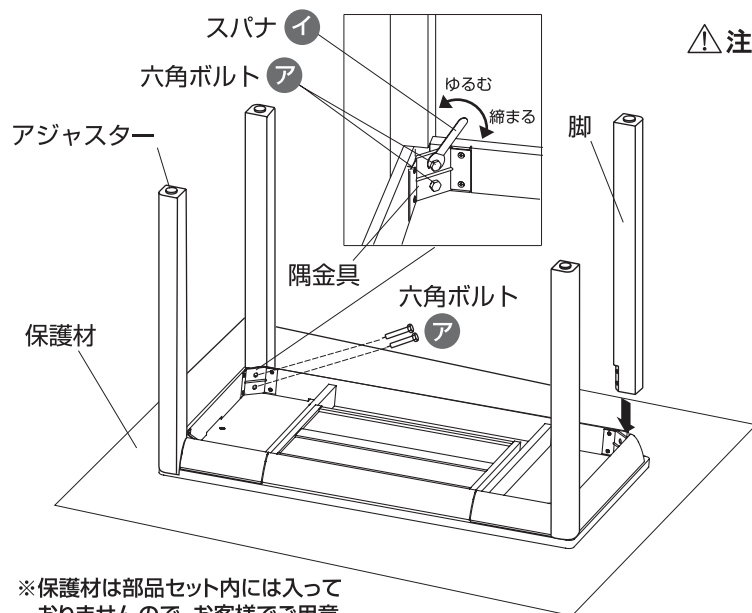
アルコールやシンナー系の溶剤は表面を傷めますので絶対に使用しないでください。

部品明細（組立前に必ずご確認ください。）

デスクの組立て方法

デスク天板・脚の取付け

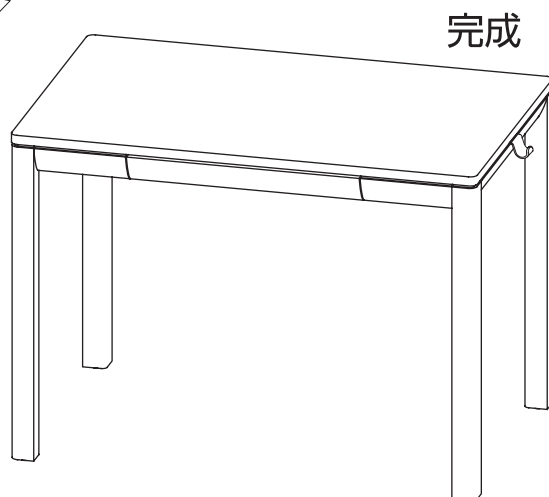
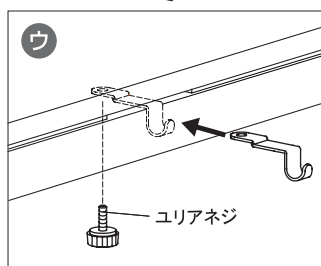
●天板を裏返し、図のように脚を天板の四隅に各1本ずつ取付けます。
デスクの金具の2カ所の穴と、脚の2カ所の穴を合わせ、デスク裏側の金具穴から ア の六角ボルトを差し込みます。
手で ア の六角ボルトを回し、きつくなるまで締め、その後は付属のスパナ イ でしっかり締めます。

スパナ イ
六角ボルト ア
アジャスター
ゆるむ
締まる
脚
隅金具
六角ボルト ア
保護材

⚠**注意** **締め付け過ぎると脚が内側に傾きますので、締付け過ぎないように注意してください。**

●デスク本体を裏返し、使用する形に立て、脚がしっかり取付いているか確認してください。
※使用する床面にゆがみや傾きがある場合は、脚の先端にあるアジャスターを回して脚の長さを調整してください。

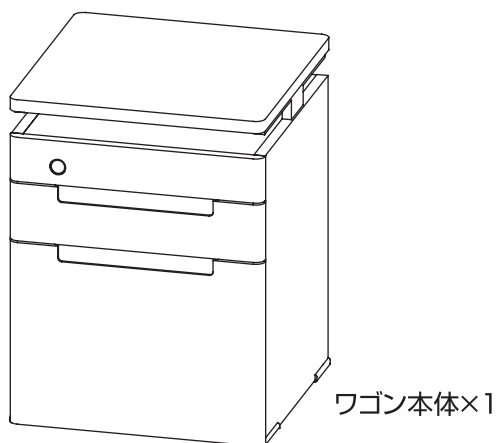
※保護材は部品セット内には入っておりませんので、お客様でご用意ください。

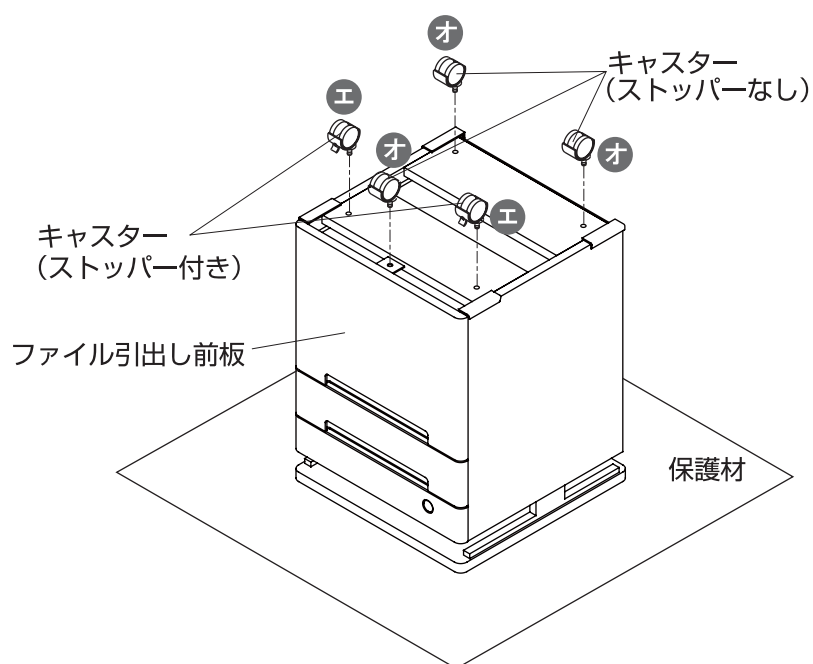
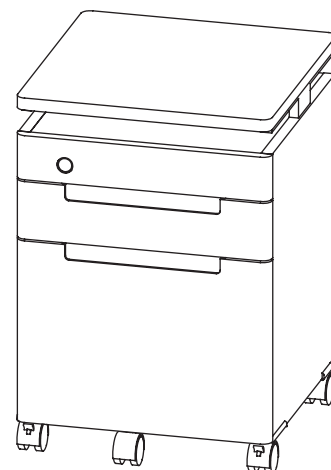
ウ
ユリアネジ

●フックを天板の左右どちらかに取付けできます。
※シェルフと連結して使用する場合、シェルフ側にはフックは取付けできません。

完成

部品明細（組立前に必ずご確認ください。）

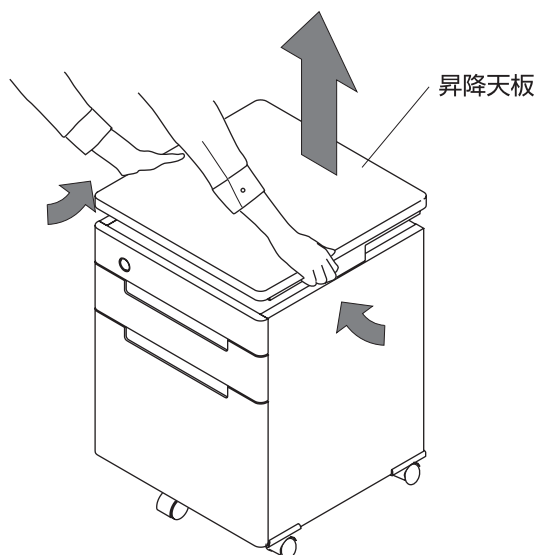
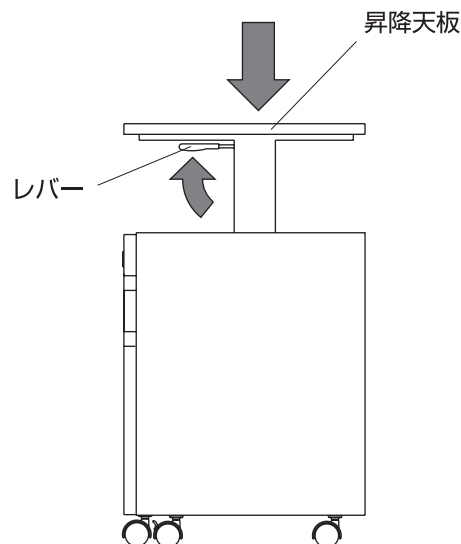
	キャスター（ストッパー付き）		キャスター（ストッパーなし）		キー		ペントレイ		仕切板
エ ×2		オ ×3		カ ×2		キ ×1		ク ×2	

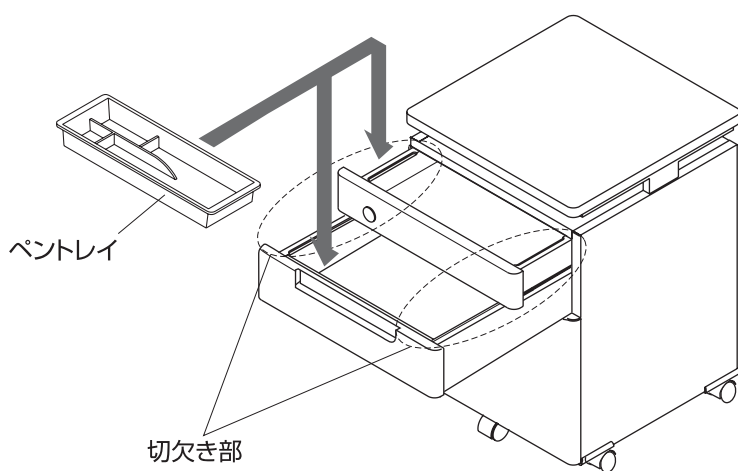
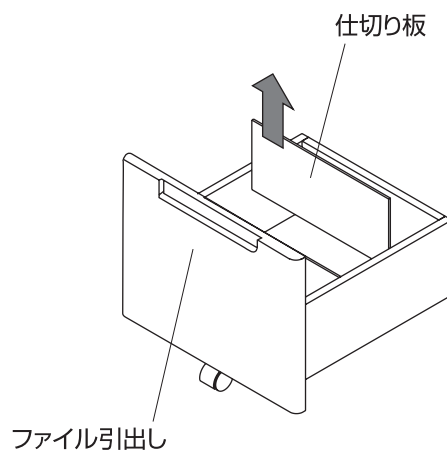
※ペントレイは引出し上段にあらかじめセットされています。
※仕切板はファイル引出しの中にあらかじめセットされています。

キャスターの取付け

●キャスターをワゴン本体の裏面と、ファイル引出し前板下の金具の穴に押し込んでください。
※キャスターにはストッパーの付いているものと、付いてないものの2種類があります。

※保護材は部品セット内には入っておりませんので、お客様でご用意ください。

ワゴンの使い方

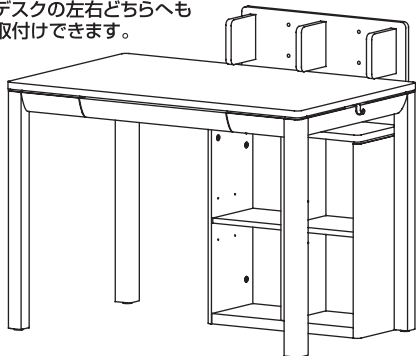
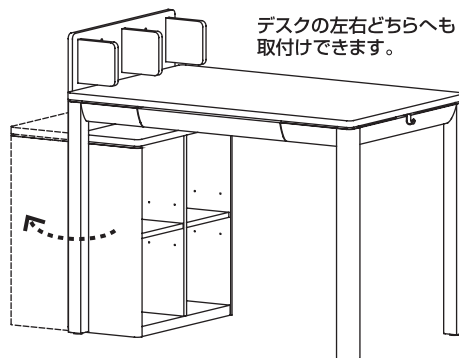
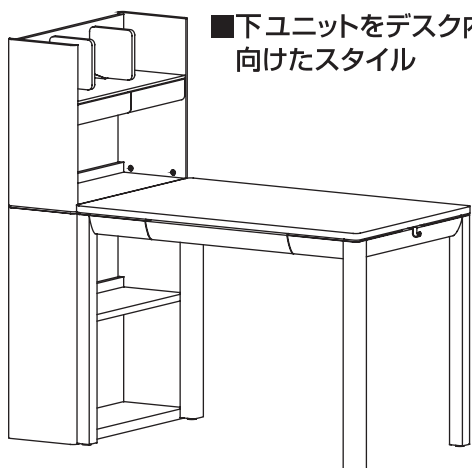
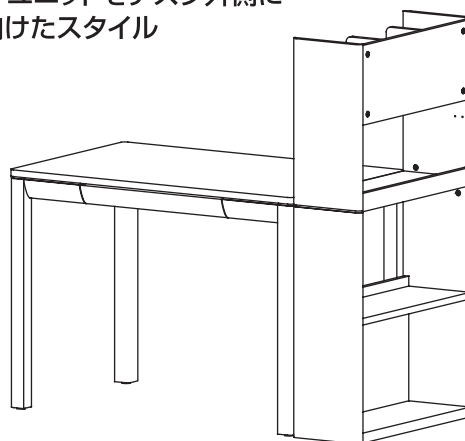
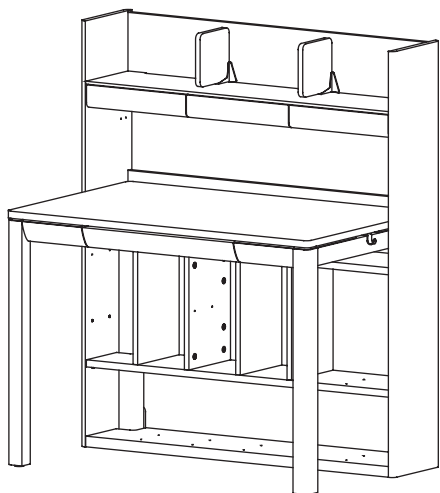
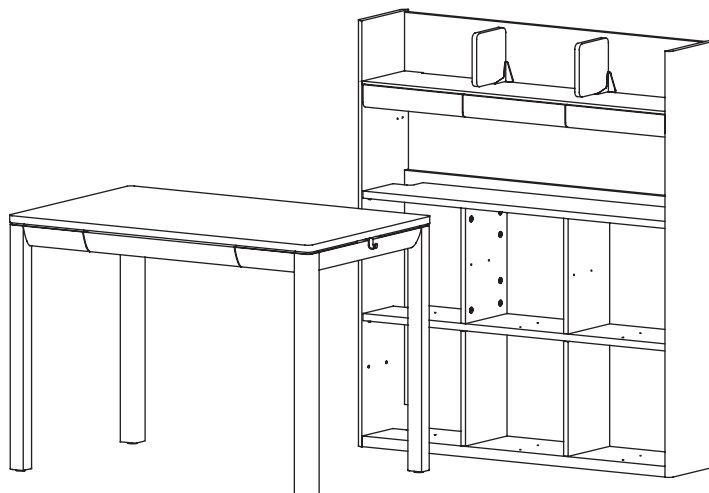
昇降天板の上げ方・下げ方

両手で天板中央付近の下にある左右のレバーごと持ち上げてください。この時、天板は慎重に持ち上げてください。
（カチッと音がしたら、1段階上がった状態です。）

天板を下げる場合も、上げる場合と同様にレバーを引いた状態で天板を下げてください。
この時も、天板が垂直に下がるようにしてください。
（カチッと音がしたら、1段階下がった状態です。）

ペントレイの置き方／仕切り板の取外し方

ペントレイは、上段引出し、中段引出しの両方にセットすることができます。
引出し枠の左右切欠き部にペントレイの両側を合わせ、落とし込んでください。

ファイル引出しの仕切り板は、上方向に引き抜くと容易に取外すことができます。

デスクとシェルフの組合せ例

このデスクはそれぞれのシェルフと組合わせることで、下のようなスタイルにすることができます。

デスクとミニシェルフの組合せ

デスクとスリムシェルフの組合せ

デスクとワイドシェルフの組合せ

おかしいな？と思ったら

Q 組立てがうまくいかない。部品が取付かない。	Q 木目や色が想像と違う。展示品や写真と違う。	Q 部品が余ってしまった。
A 説明書の手順で組立てていますか？取付け部品の種類や向きが間違っていませんか？	A 木目や色がカタログ及び見本製品と違いが出る場合があります。	A 組立パターンにより、使用しない部品や部材が生じる場合があります。組替え時には必要になりますので大切に保管してください。

修理と製品保証について

この度はオカムラ スタディデスクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしております。
万一保証期間内（社団法人 日本オフィス家具協会のガイドラインに基づく）に故障した場合は無料にて修理をさせていただきます。
（お客様購入日よりの指定期間、不具合箇所・現象の例による。）

修理は、お買い上げの販売店に、必ず本保証書を添えて、ご依頼ください。

所定記入の無い場合は、保証書と一緒に、ご購入先の領収書を保存しておいてください。

保証書

	不具合箇所・現象の例				期　間
保証期間	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、クロスの磨耗			1年
	機構部・可動部	引出し、スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構の故障			2年
	構造体	強度、構造体にかかわる破損			3年
品　　名	デスク・リフトワゴン	品　番	865CTD・865CLD	お買上日	年　　月　　日
おところ		販売店名			
お 名 前					㊞

1. 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
   イ）組立て・取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかったことが原因での故障。
   ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障。
   ハ）お買い求めの販売店、もしくは当社以外での修理・改造などによる故障。
   ニ）本書にお買い上げ年月日、販売店等、本保証書所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
   ホ）保証書の提示がない場合。
   ヘ）消耗部品の交換。
   ト）火災、塩害、異常電圧、地震、雷、風水害、その他天災地変などによる故障。
2. 運賃等の諸経費はお客様にご負担いただく場合があります。
3. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
4. 修理用部品の最低保有期間は、製品の製造中止後5年間とさせていただきます。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

尚、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店又は弊社支店あてにお問い合せください。

株式会社 岡村製作所　〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-4-1 天理ビル19階

良い品は結局おトクです
オカムラ
株式会社 岡村製作所　インテリア製品担当
ホームページアドレス http://www.okamura.co.jp/

お問い合わせ・ご相談は　お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060　月曜～金曜（祝日を除く）9:00～18:00